

(R4)



お金そろばん

位を揃えて、金種ごとに並べることで、位どりや金額の書き方を分かりやすくする。



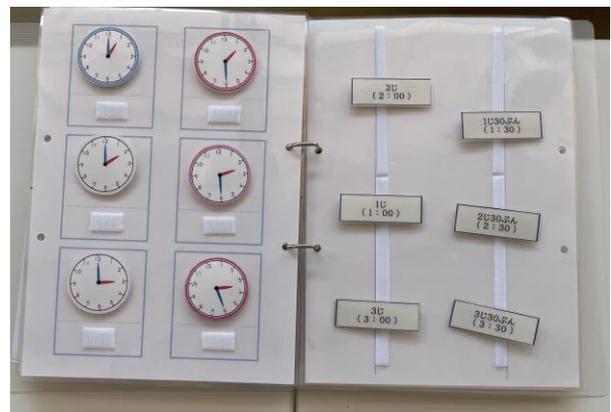
50までならべよう・かぞえよう

数字カードをランダムに配り、数の順に貼っていったり、子ども同士が順番を決めて貼っていったり、みんなで表を完成させる課題。カードを10ずつ色分けすることで、10の位が分からなくても、色をもとに1の位だけを考えて貼ることができる。



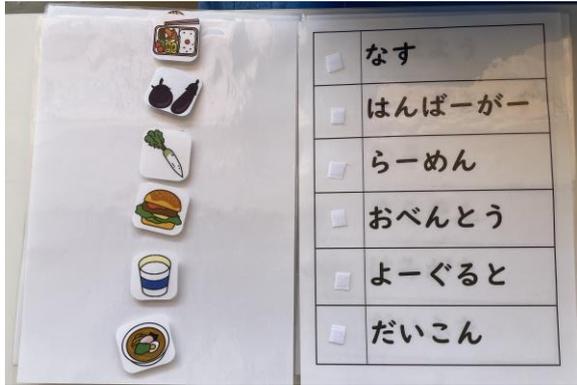
数字のマッチング

同じ数字を見つけて、フックに札を吊るす。手先が不器用で、つまむことが難しい生徒には、太めのリングを準備しておく。



時計マッチングカード

「〇時」「〇時半 (30分)」のカードと、「〇:〇〇」のデジタル表示のカードを、アナログ時計とマッチングする。



ひらがな 言葉と絵

身近な言葉と絵をマッチングする。



ひらがな パズル

平仮名だけのマッチングが難しい児童用に作成した。縦列ごとに色を変え、横列ごとにキャラクターを変えることで手がかりを増やし、自信をもって取り組むことができるようにした。



平仮名五十音表

身近な物の名前の平仮名を五十音表の中から選んで、完成させる。



入れて数えてみよう！

テレビの下側にカップを付けて、プレゼンテーションソフトを使って画面に出したイラストの数をボールを入れながら数えていく。



にじいろの魚をつかまえろっ！

「すくう」「引っ付ける」「引っ掛ける」という動きで、色々な魚を捕まえる教材。目と手の協応や数数え、順番を守るルール、お話遊びなど、色々な狙いに合わせて使うことのできる教材です。レクリエーションにもOK！！「道具を使う」という経験にも期待！



カラフル

フェルトボール、消しゴム、鉛筆キャップなどを色ごとに分けて、シェイカーに入れる。箸でつまんだり、手でつかんで入れたり、子どもの実態に合わせて調節できる。



ビーズつまみ

ビーズつまみ 手指の巧緻性を高めるための活動。8mmのビーズをピンセットを使ってつまむ。10個、15個と数や色を決めてカップに入れる。



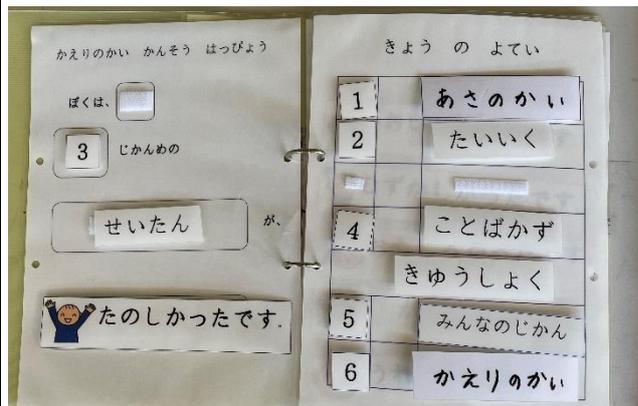
輪飾りを作る補助具

短冊状の折り紙をくるっと丸めたり、端を糊やテープで留めたりする練習をすることができる。



コミュニケーションブック

ほしいものや休み時間にしたい遊びなど、写真（絵）カードを指導者に手渡すことで、自発的に要求を伝えることができる。



感想カード

今日の予定を朝に作成し、帰りの会での「今日の感想発表」で、一日を振り返り、教科や感想カードを選び、カードを見ながら発表する。



今日の出来事ボード

帰りの会の出来事を発表するとき使用する。教科名のカードと気持ちを表すカードを種類ごとに分けてボードに貼っておき、発表したい内容を選んで考えられるようにしている。選んだカードを順に貼り、自分の思いを表現し、発表できるようにしている。



数えて入れよう

5色のフェルトボールを、カードに提示された色と数だけ袋に入れる。ねらいは、色のマッチング、数の理解、指示理解、課題を最後までやり遂げる集中力、手指の巧緻性を高め、将来の作業学習へつなげていくことができればと考える。



ひまわりを育てよう！



長期休み中の体験ビンゴ

種、双葉、本葉、蕾、花と、成長過程を確認できる。子どもが、穴埋めの確認課題にもできる。

長期休みに単調になりがちな生活に様々な体験をしたくなるようなものとして作成した。



やくそくカード

カードを見て、気を付けることを意識して行動するためのツールです。
分かりやすい。はなまるがたまると、具体的なご褒美「タブレット」「好きな場所へ」があるのが魅力。



数字と数のマッチング

1～5の数字と、いろいろな具体物や半具体物の数を数えてマッチングする課題。



うんどうチャレンジ

座った姿勢で膝の間にボールを挟む運動に、楽しくチャレンジするツール。体感や内転筋を鍛えられます。

1分間、ボールを挟み続けられたら、余暇の時間でタブレットをする時間が増える仕組みにすることで、子どもの意欲が増します！



スケジュール

登校時間が日によって異なる児童のために、登校してからの一日の流れを把握できるようにするために作成した。

指導者があらかじめ予定を貼っておき、各活動が終わると児童自身がボードの裏の袋にカードを入れるようにして使用している。



むしとりゲーム

ホワイトボードや黒板に虫を貼って、網に見立てた棒で虫を捕まえる。実態に応じて虫を貼る位置を工夫することで、高い位置の虫を背伸びをして取ったり、低い位置の虫をよく見て狙って取ったりすることができる。



アイロンビーズ

手指の巧緻性を高める課題です。色にも意識しながら完成させます。CD ケースの蓋を閉めると、完成したビーズの模様が崩れません。



お箸マスター

箸で消しゴムやフェルトボールをつまんで色分けをしながら仕切りのある製氷皿に入れる。



アイスを作ろう

- 色の分類
- 手指の巧緻性
- 目と手の協応



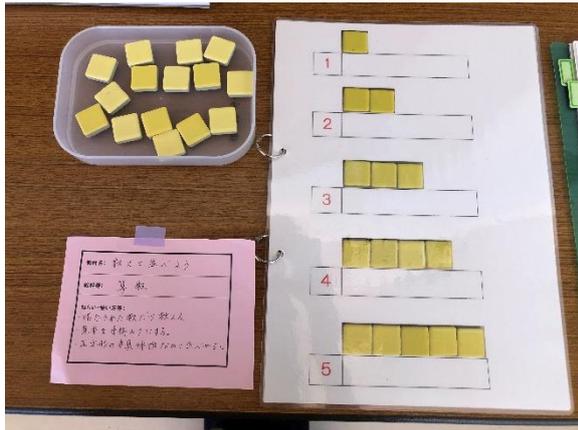
ひもとおし

見本通りにビーズをひもに通す。見本をよく見て、ビーズの色や形の違いに気づくことができるように。両手を使った細かな作業ができるように。集中して課題に取り組む時間（着席する時間、一人で課題に向き合う時間）を過ごす練習をする。



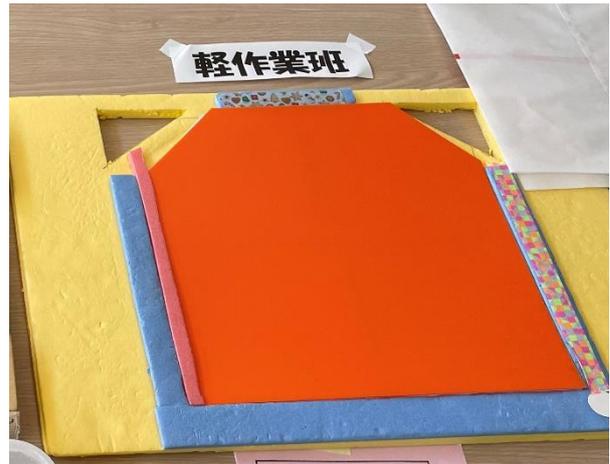
おべんとうやさん

- 手指の巧緻性を高める。楽しく箸の練習。
- ① 箸を使って見本と同じようにお弁当をつめる。
 - ② ふたをして、輪ゴムで留める。
 - ③ バンダナで風呂敷包みをする。



数えて並べよう

- 指示された数だけ数える。
- 見本を手掛かりにする。
- 正方形のタイルなので並べやすい。



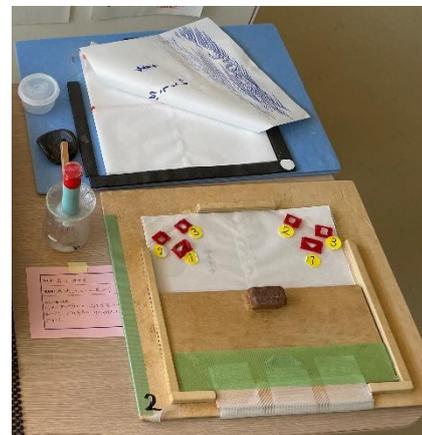
軽作業（うちわの のし袋づくり）
角折 補助具①

のし袋の角を正確に折るための補助具。
紙をセットし、紙の上にガイドの亚克力板を置き、その形に合わせて角を折る。
紙の角を持ちやすいように穴をあけた。



軽作業（うちわの のし袋づくり）
角折 補助具②

紙をセットし、蓋の部分押し付けることにより、
折り目をつける。



軽作業（うちわの のし袋づくり）
角折 補助具

のし袋の角の部分にのりをつける位置を示す。紙
をセットし、マークの部分にのりをつける。



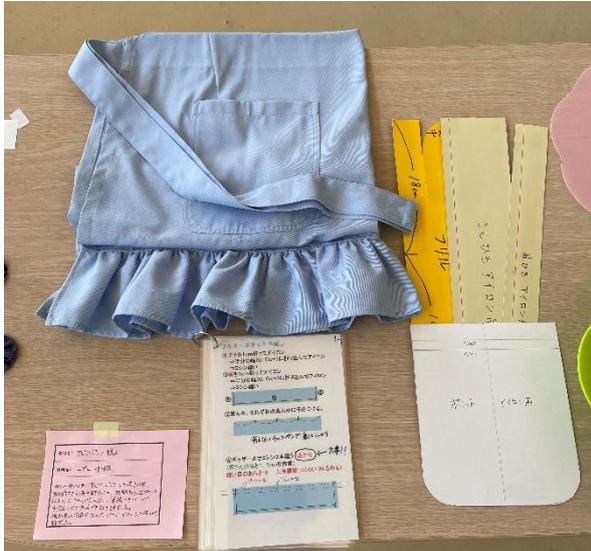
作業学習（縫工班）

両手の可動域の高さにリースの土台を固定し、左手に持った段ボール片（毛糸、布を巻きつけた物）をリースの穴に差し入れ、右手でそれを引っ張るといった一連の流れがスムーズにできるようにしています。



ヨーヨーキルト補助具

裏、表、裏、表と交互に穴の位置を間違えないように、1～30の数字を裏表交互にシールで貼っています。



エプロン製作 手順表

アビリンピックでは、裁断された布を配布され、時間内にエプロンを仕上げなければならない。質問ができないので、手順表を見て完成させることができるように練習した。補助具は当日も使用可だったので、どのように使うのかも練習した。



窯業班（成形用補助具）

- ①粘土の切り抜き用型
- ②成形用補助具（立体へ）
- ③素焼きしたもの
- ④完成したもの